

科学研究費助成事業 挑戦的研究(開拓)

「超高齢・多死社会への新しいケア・アプローチ：地域包括ケアにおけるFBOの役割」

[研究番号20K20336]

研究成果報告書



# 超高齢社会における 寺院・僧侶の可能性

私たちは、超高齢社会・多死社会を迎えるわが国で、伝統仏教(僧侶・寺院)が地域の社会資源として、高齢者ケアに寄与する大きな役割を果たしているのではないかと  
いう仮説のもと、科学研究費助成事業の助成を受け、「超高齢・多死社会への新しい  
ケア・アプローチ：地域包括ケアにおけるFBO(faith-based organization)の役割」  
と題して、複数の領域にまたがる学際研究を行ってきました。本報告書は、科学研  
究費助成期間終了を迎えるにあたって、その成果を報告するものです。私たちの調査  
研究にご協力頂いた多くの方々から感謝申し上げます。本報告が、よりよい高  
齢者ケア、地域包括ケアを構築していくための二助となることを願っています。

研究代表者

大正大学地域構想研究所BSR推進センター主幹研究員

小川有閑